

二〇一五年度秋学期半期展示

百人一首

はなのいろは うつりにけりな いたづらに わがみよにふる ながめせしまに

なげきつつ ひとりぬるよの あくるまは いかにひさしき ものとかはしる

十二月テーマ

女房

よきこめて とりのそらねは はかるとも よにあふさかの せきはゆるさじ

あらざらむ このよのほかの おもひでに いまひとたびの あふこともがな

めぐりあひて みしやそれとも わかぬまに くもがくれにし よはのつきかな

やすらはで ねなましものを さよふけて かたぶくまでの つきをみしかな